

令和7年度 学校経営方針

みなかみ町立桃野小学校

R7のテーマ → チャレンジ・笑顔・元気

(1) 学校の教育目標

【基本目標】

郷土（ふるさと）みなかみを愛するとともに、自分のよさを生かし、確かな学力と豊かな人間性を身に付けた心身ともにたくましい児童の育成を図る。

【具体目標】

『目指す児童像』

- 進んで学び 考える子（知育）
- 仲良く助け合い 思いやりのある子（德育）
- 体をきたえ やりぬく子（体育）

『目指す学校像』

- 一人一人が自分のよさを発揮し、何事にもチャレンジする学校
- 気持ちのよい挨拶と返事ができ、笑顔あふれる学校
- 教職員一人一人が「やりがい」をもって、力を発揮できる学校

『目指す教師像』

- 愛情と情熱をもって、児童のよさを引き出せる教師
- 向上心をもって、断えず考え、学び続ける教師
- 児童、保護者、地域を大切にし、信頼される教師

(2) 学校経営の基本方針

「継続と徹底」

① 全教職員の積極的な学校運営への参画

☆全教職員の共通理解・信頼関係を土台（認め合い、高め合い、支え合い）に「チーム桃野」として協働体制を高め、風通しのよい、温かく活力に満ちた学校経営の充実を図る。

② 「確かな学力」を身に付ける

☆「進んで学び考える子」及びエージェンシーを発揮した自律した学習者を育てるために、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業実践を目指す。
(授業改善=教師が～させる授業から、児童が～する授業への転換・校内研修の充実・ICTの効果的な活用)

③ 「豊かな心」を育てる

☆「仲良く助け合い思いやりのある子」を育てるため、全教育活動を通して、互いのよさを認め合い、自己肯定感、自己有用感を育む教育活動を推進する。(特別活動、道徳教育、生徒指導の充実)

④ 「健やかな体」をつくる

☆「体をきたえやりぬく子」を育てるため、心身の健康の保持増進に向けた取組を充実させたり、運動を通して体力を養うことや食育の推進を図り、健やかな体を育成する。
(基本的な生活習慣の徹底や、体力向上プランの活用、体育授業の充実(運動の量と質の向上)、組織的・計画的な食育の推進、適切な感染症対策)

⑤ 「安心・安全に学べる環境」をつくる

☆温かな学校、温かな環境を目指し、心理的安全性を確保するとともに、危機管理意識・危機回避能力の育成を図る。
(学校評価の活用、気兼ねなく発言できる状態や質問や相談しやすい環境の確保、失敗の早めの共有や挑戦の賞賛、自分の命は自分で守る教育、災害対応マニュアルに基づいた体制の整備)

⑥ 特別支援教育の充実を図る

☆必要な子どもに必要な支援が必要な時に届く支援体制（合理的配慮）の構築を目指す。
(校内での研修や個別の支援計画の作成・活用、園・小・中の連携及び関係機関との連携の強化)

⑦ 意図的・継続的なキャリア教育の推進

☆児童が自ら将来の夢や希望について考え、親子で将来について話し合うように努める。
(定期的なキャリア講話の実施、キャリアパスポートの効果的な活用)

⑧ 学校・家庭・地域との連携を深める

☆「地域とともにある学校づくり」を目指し、家庭・地域との連携・協働を強化する。
(学校により各種通信等の発行、地域学校協働活動の推進、ユネスコエコパークを意識した教育活動の推進)